



リモコン付属  
動作距離約5m

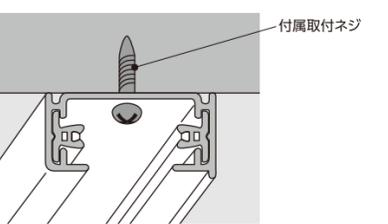
## ライティングバー

### 特長

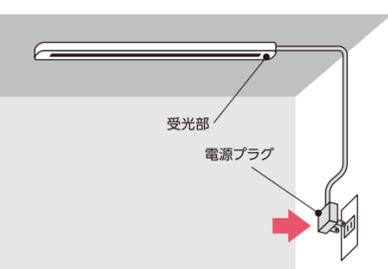
- 天井から吊るしたり固定する照明器具への配線を目的とした天井取付専用器具です。
- 3mのコード付ですので、コンセントに差し込むだけで簡単に配線ができます。
- リモコン付きですので、離れた場所からライトのON/OFFができます。

### 取付方法

**1** 付属の取付ネジ(大)を使用して天井面の野縁などにしっかり固定します。



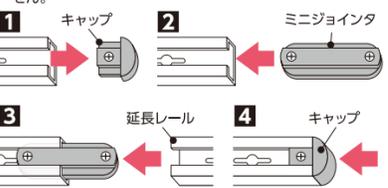
**2** 電源プラグを壁のコンセントに差し込みます。



### 延長方法

キャップを外し、ミニジョイントをつけ、その先に延長用レールをつけ、キャップをレールの先端に取り付けます。

※電源コード側は特殊ネジで固定されており、取り外しができません。

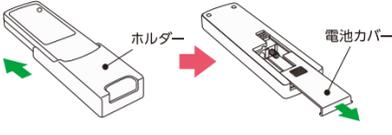


### リモコンのご使用方法

- リモコンは受光部に向けて使用してください。
- リモコンと受光部の間に障害物があると、操作できない場合があります。
- リモコンの動作距離が短くなった時は、電池の交換時期です。全て新しい電池と交換してください。
- 本品はリモコンでしかONにできません。ONの状態一度コンセントを抜き、再びコンセントに差ししてもリモコンの操作を行わないと、ONになりません。
- 本品は付属のリモコンで接続した照明器具を一緒にON/OFFするものです。個別にON/OFFする場合は、別途、リモコンアダプターとリモコンをお求めください。

#### 1 リモコンの電池の入れ方

●リモコンをホルダーから取り出し、リモコン背面の電池カバーを手前に引いて外します。

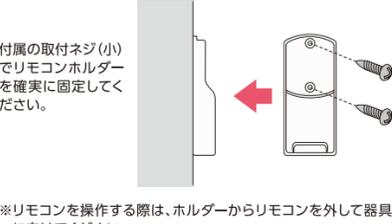


●単四形電池×2本を本体の ⊕ ⊖ 表示に従い、正しくセットし、電池カバーを元通りに取り付けます。



#### 2 リモコンホルダーのご使用方法

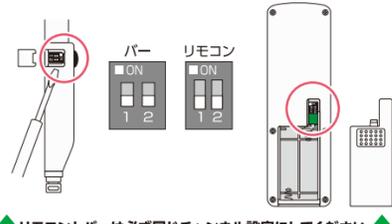
●リモコンの紛失を防止するためリモコンホルダーが付属されています。付属の取付ネジ(小)で壁面に取り付けてください。



※リモコンを操作する際は、ホルダーからリモコンを外して器具に向けてください。

#### 3 チャンネルの設定(混信を防止する時に操作します)

- 本品を同じ部屋で複数組使用している場合、チャンネル設定により混信を防止することができます。(4通りのチャンネル設定ができます)
- バーのチャンネル設定は、天井の配線器具に取付ける前に行ってください。



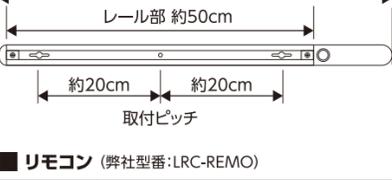
↑リモコンとバーは必ず同じチャンネル設定にしてください。↑

※上記の設定は一例です。「1」のレバーだけON側、「2」のレバーだけON側」など任意の設定でお試しいただき、混信のない設定でご使用ください。

### 仕様

■ 本体	
定 格	AC100V 5A 合計500Wまで
本体質量	約0.5kg
コード長	約3m
耐 荷 重	取付器具重量 10kgまで
付 属 品	取付ネジ(大) 3本(φ4×38mm)

#### ■ 外形寸法図



#### ■ リモコン (弊社型番:LRC-REMO)

使用電池	単四形乾電池×2本(別売)
電池寿命	約1年 ※アルカリ乾電池使用時 ※電池の性能、使用条件により電池寿命は短くなる場合があります。
動作距離	約5m
付 属 品	リモコン用壁掛けホルダー×1個 取付ネジ(小)×2本(φ3×19mm)

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。  
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は良品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

保証書在中



オーダーNo. 3251-5



## ELPA 朝日電器株式会社

〒574-0053 大阪府大東市新田旭町4-10 http://www.elpa.co.jp/  
 大阪 072(871)1166 | 受付時間/9:00~17:30  
 東京 042(473)0159 ※土・日・祝日・弊社休業日を除く  
 MADE IN TAIWAN 210205A

LRC-R050C (IV)

Lighting Bar

## ライティングバー コンセント用

レールの長さ **50cm**

コード長 **3m**

定格容量 **500w** まで

リモコン式  
(専用リモコン付属)



※画像はイメージです

### ⚠ 警告

#### 🚫 禁止

- 板厚の薄いところや強度的に不十分な所に取り付けしないでください。【落下の原因】
- この器具は天井面取付専用です。壁面など指定以外の取り付けを行わないでください。【器具落下、感電、火災の原因】
- 開口部に直接手を触れたり、金属を近づけないでください。【感電、火災の原因】
- 紙または布でおおったり、燃えやすいものに近づけたりしないでください。【火災の原因】
- 屋内用です。高温になる場所や、屋外・浴室など高温になる場所、水滴のかかる状態で使用しないでください。【感電、火災の原因】
- 電源プラグの抜き差しは、濡れた手でやらないでください。【火災、感電、故障の原因】
- 電源コードを器具本体等に巻きつけたり、コードを束ねたまま使用しないでください。【火災、感電の原因】
- 電源コードの上に物を載せたり、ステップを打ち込まないでください。【ショート、感電、火災、故障の原因】
- 電源コードが傷んだまま使用しないでください。芯線が露出・断線したまま使用すると火災のおそれがあります。

#### ⚠ 必ず守る

- 電源コードの抜き差しは必ずプラグ本体を持って行ってください。【断線による火災の原因】
- 定期的に電源プラグを抜き、乾いた布でホコリを取り除いてください。また、長期ご使用されない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。
- 交流100V、周波数50/60Hz以外の電源では絶対に使用しないでください。【破損、発煙の原因】
- 電源接続の際は、取付方法に従って確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。
- 手の届かないところに設置してください。
- 電源は壁のコンセントから直接とってください。

#### 🔌 電源プラグを抜く

- 異常を感じたときは、速やかにコンセントから電源プラグを抜いてください。煙が出たり、変なおいがしたままの状態で使用すると火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は危険です。販売店もしくは当社にご相談ください。

#### 🚫 水ぬれ禁止

- 濡れた手で触らないでください。【火災、感電、故障の原因】

#### 🚫 分解禁止

- 分解・改造はしないでください。また指定以外の取り付け部品を使用しないでください。【火災、感電、落下によるケガの原因】

### ⚠ 注意

- 点灯中や消灯直後はランプ及び器具が熱くなっていますので触れないでください。器具清掃や照明器具の交換は電源を切って器具が冷めてから行ってください。
- 落としたり、物をぶついたり、無理な力を加えたり、傷つけたりしないでください。【破損の原因】
- 暖房器具など温度の高くなるものを近くに置かないでください。【火災の原因】
- 本品の設置は必ず電源を切ってから行ってください。【ショート、感電の原因】
- 取り付け下の照明器具は合計500W以下でご使用ください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞って拭き取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。丸洗いはしないでください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたりしないでください。
- 照明器具には寿命があります。安全にご使用いただくために定期的に点検、清掃してください。

### ⚠ 電池について

#### ⚠ 警告

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- ⊕ と ⊖ の向きを正しく入れてください。
- 電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 電池を使い切った場合や、長期間使用しない場合は、本体から取り出してください。
- 新旧および異なる種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 外装フィルムのはがれた電池は使用しないでください。

#### ⚠ 注意

- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの乾電池は、環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分するか、乾電池の回収を行っている販売店にお持ちください。

工事不要!  
かんたん取付!